

学校教育目標
いきいき なかよく
りそうに向かって
考動する子

学校だより

京都市立稻荷小学校
校長 吉山 茂樹
令和2年2月 吉日

令和2年度 第2回学校評価報告

お忙しい中、ご協力いただき誠にありがとうございました。

学校教育目標に照らし合わせ、アンケートの内容を「生活に関すること」「学習に関すること」の二つの視点で調査をしました。また、今回も「児童」「保護者」「教職員」それぞれの立場での自己評価という形でアンケートを行いました。

その結果をもとに現状を把握し、今後の学校の取組に活かしていく視点で「低学年」「中学年」「高学年」と分類して分析・考察をしましたので報告いたします。

アンケート結果集計

子どもたちの生活を よりよいものに 自らを振り返り、 互いに高め合う			1そう思う			2だいたいそう思う			3あまりそう思わない			4そう思わない		
			児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
生 活 面	1	自分から進んで挨拶ができている。	60%	70%	50%	29%	25%	50%	9%	5%	0%	2%	0%	0%
	2	先生に相談する。	31%	60%	40%	40%	36%	60%	18%	4%	0%	11%	0%	0%
	3	自分のよいところが言える。	39%	50%	36%	31%	46%	64%	22%	3%	0%	8%	1%	0%
	4	友達を大切にし、仲良くしている。	82%	72%	49%	18%	26%	40%	0%	2%	11%	0%	0%	0%
	5	忘れ物なく学習の準備ができている。	38%	54%	20%	43%	40%	69%	14%	6%	11%	5%	0%	0%
	6	係や掃除・給食当番の仕事を最後までできている。	75%	29%	20%	20%	50%	69%	4%	19%	11%	1%	2%	0%
	7	後片付けをすることができる。	55%	40%	20%	35%	49%	69%	8%	10%	11%	2%	1%	0%
学 習 面	8	授業がよくわかる。	69%	55%	30%	23%	38%	70%	6%	5%	0%	2%	2%	0%
	9	授業中、話を最後までしっかり聞く。	61%	59%	50%	34%	40%	50%	4%	1%	0%	1%	0%	0%
	10	授業中、自分から進んで発表している。	48%	31%	40%	22%	45%	49%	24%	23%	11%	6%	1%	0%
	11	家庭学習や宿題を進んでしている。	60%	63%	40%	29%	31%	60%	8%	6%	0%	3%	0%	0%
	12	本をよく読んでいる。	51%	48%	20%	24%	39%	58%	15%	11%	22%	10%	2%	0%
	13	稻荷地域のことが好きである。	78%	16%	22%	14%	45%	66%	5%	35%	12%	3%	4%	0%

生活面について

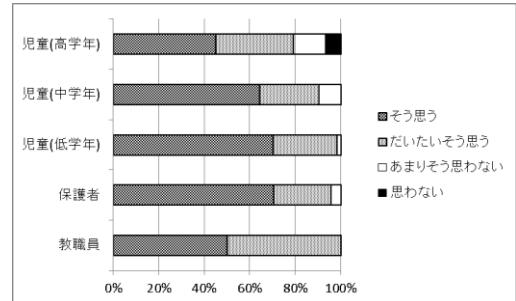
三者比較グラフ

1 自分から進んで挨拶ができる

(保護者) 進んで挨拶できるように、家でも挨拶をしている。

(教職員) 進んで挨拶できるように、教職員自ら挨拶している。

1回目の調査と同様に保護者の回答から95%のご家庭で家でも挨拶をしていることが分かりました。全体でみると89%とあいさつできる児童が多いことが分かります。しかし、学年部別にみると低学年の児童の方は挨拶ができているようですが、学年が上がるとそうではないようです。様々な場面で、挨拶ができることは、大切なことだと思います。学年が進んでもしっかりあいさつのできるようになってほしいと思います。

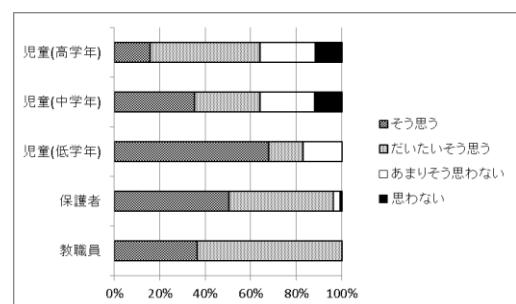


3 自分のよいところが言える

(保護者) 子どものよさを認め、褒めるようにしている。

(教職員) 良さを積極的に見つけ、認め、褒めている。

保護者や教職員は「児童の良さを見つけ、褒めている」と回答していることが分かりました。児童には、「自分の良いところ」という観点で調査しました。概ね良好な結果ですが、学年部別にみると学年が上がるにつれて「言えない」と回答している傾向が見られました。学校では、児童会による「いいところ」を通じて自分を見つめ直す取組を行いました。今後も、様々な機会を通して褒めていくようにしたいと思います。

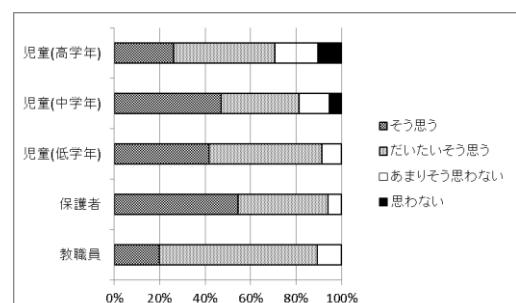


5 忘れ物なく学習の準備ができる

(保護者) わが子が忘れ物なく学習準備する習慣が定着するよう働きかけている。

(教職員) 児童に忘れ物なく学習準備する習慣が定着するよう働きかけている。

1回目の調査と同様に81%の児童は、忘れ物がないようです。保護者と教職員もそのようにとらえているようです。学年部別にみてみると、高学年になるほど忘れ物が増えしていくようです。それは、学年が上がるにつれ、教科や授業時間が増え、準備する物の種類や量が増えたことが理由の一つとして考えられます。忘れ物をしない方法を一人一人が考え、対策を考え、しっかり身に付けてほしいと思います。



学習面について

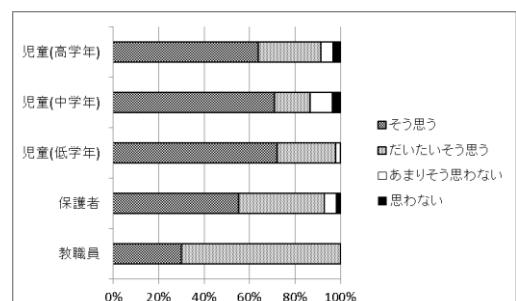
8 授業がよくわかる

(保護者) 授業が分かりやすいと言っている。

(教職員) 授業がよく分かるよう、学習課題・まとめ・振り返りを行っている。

1回目の調査に比べ、保護者の回答で「思わない」の回答が7%ありました。学年が上がるにつれて学習内容が徐々に難しくなってきたことが理由であることが、児童回答の中学生・高学年で同様な傾向があることから分かります。

総じて結果としては良好ですが、今後も、児童が「授業がよくわかる」と回答できるように、1時間1時間の展開を工夫してよくわかる授業を作り上げていきたいと思います。



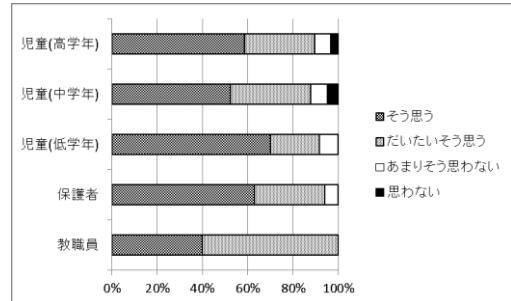
1 1 家庭学習や宿題を進んでしている

(保護者) 家庭学習の習慣が身に付くよう働きかけている。

(教職員) 家庭学習の習慣が定着するよう働きかけている。

三者比較グラフ

保護者と教職員は 1 回目と同様に良好な結果となりましたが、児童については、全体の結果は良好ですが、学年部別にみると 8 の調査と同じ傾向が見て取れます。家庭学習がしつくくなっていく理由の一つに放課後の過ごし方の変化が考えられます。時間の使い方を見直し、家庭学習の時間を確保してほしいと思います。家庭学習の習慣を身に付けることは、学力を定着させ、高めていくために重要であると考えています。

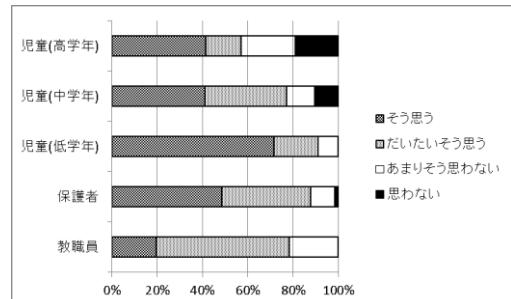


1 2 本をよく読んでいる

(保護者) わが子に本をよく読むようすすめている。

(教職員) 児童に読書の習慣が定着するよう働きかけている。

本をよく読んでいると回答した児童は、75%になりました。前回調査よりも良好な結果になりました。しかし、学年が上がるにつれて「そう思わない」と回答している児童が増えていることが分かりました。本年度は校時を変更し、朝に十分な読書時間が確保できていないことも一因だと考えられます。学校では、図書室の利用を推進し、読書時間をしっかり確保したり、図書委員会による本の紹介をしたりしてみたいと思います。各ご家庭でも読書の時間を持てるようにしていただきたいと思います。



<学校より>

今回は、児童全体で結果を見るだけでなく、学年部ごとに分けて集計し分析してみました。すべての調査で同じような特徴が見られたわけではないですが、各学年部の結果に傾向が見られました。そのことを参考にして、これからのお教育活動を見直し、進めていきたいと思います。

保護者の皆様、お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

<学校生活全般>の保護者のご意見

- 体調を崩すことがたびたびあり心配をおかけしてすみませんでした。先生方はよく子どものことを見てくれているな、と感じることがありました。子どもたちを支えていただき、ありがとうございました。
- 緊急事態の大変な中、沢山の心くばりありがとうございます。残り 40 日間の学校生活。最高の思い出、そして帰れる場所や、友達の大切さ、教えてくれる先生のありがたみ、全て、何事もなく中学校に持っていってほしいです。
- 小学校生活最後の年が大変な一年となり、ある意味思い出深い特別な年になりました。運動会を 6 年生中心でさせていただけたことが良かったです。コロナを予防しながらできる学校教育活動を子どもと一緒に模索していくことが大切ですね。
- コロナ禍の中、最終学年としてたくさん思い出を残そうと思って下さっているのが伝わってきます。本当にありがとうございます。いつか、あの時は大変だったけど、思い出に残っている事を願っています。
- 学校から、自宅が遠いため、できましたら、もう少しランリュックの中身を減らして頂きたいです。
- 緊急事態で大変な中いつも子供達によりそって頂きありがとうございます。
- 毎日楽しんで通ってくれています。日々の生活をよく見て頂きありがとうございます。毎日帰宅が 19 時頃になり、宿題など学童で頑張ってくれている日がほとんどです。休みの日など家庭でも、丁寧に見てやりたいと思っていますが手が回っていない部分もあり、学校でいつもフォローして下さり助かっています。感謝しております。

- ・あれこれ口うるさく言いますが、マイペースなため限られた時間内では間に合わないのが現状です。現在、自分の力で間に合うよう厳しく接しています。学校は、友達に会えるので楽しいようです。そのために手洗い・うがいを頑張っています。このような状況ですが学校へ通えることを親子共々感謝しています。ありがとうございます。
- ・どの授業も楽しく取り組んでいるようです。毎日、帰ってから、その日のでき事を話してくれるので、「どう思ったの?」「どうしてだと思う?」と聞いてみたりしています。毎日のリズムができてきて、1年生になってすごく成長を感じます。先生が休み時間に関わってくださっているのもとてもうれしいようです。ありがとうございます。
- ・コロナ禍で大変な毎日を、しっかり見守って下さってありがとうございます。子供にもマスクがすっかり定着して自分からすんぐ付けている姿を見て順応性に感心しています。
- ・毎日コロナ対策して下さり、元気に学校に行けることを本当に感謝しています。まだまだ大変な世の中が続きますが、今後もよろしくお願ひします。
- ・まだまだコロナ禍で、普段通りの生活をおくることは難しい中、それなりに頑張って、楽しんで学校生活をおくれているように思います。いつもありがとうございます。
- ・お友達を大切にするように、人のきもちを考えるように常日頃から声をかけるようにしている。
- ・注意することも多いが、必ずほめることも大切にしている。
- ・緊急事態宣言が出て、先生方も御苦労、苦面される事が多いと思います。どうにか皆で協力して楽しく過ごしていけます様、保護者、先生方、子ども達で乗り越えていきましょう！！
- ・いつもお世話になり本当にありがとうございます。楽しく登校させてもらっているのは担任の先生、稻荷小の先生方のご尽力のおかげだと思っています。そして、その時々での感染対策ありがとうございます。
- ・このコロナ禍で、先生方には御尽力頂き有難うございます。制約もありますが、学校へ通える事に本当に感謝しています。
- ・いつも丁寧に見て下さり本当にありがとうございます。⑤、⑦、⑨、⑪に関しては1年生の頃から、日々繰り返し伝えていますが、うつかり…が多く、抜ける部分が沢山あります。次の学年では自分できっちりと最後まで確認して出来るようになってほしいな…と思っています。毎日学校には楽しく、お友だちや先生に恵まれ元気に通ってくれていることありがたく感じています。
- ・コロナ禍の中、元気に毎日登校し、友達と楽しく勉強し、過ごさせて頂いておりますのも先生方の細やかなご配慮のお陰と思っております。稻荷小学校は心から安心して子供を預けられる学校だと思っており、常に感謝しております。有難うございます。
- ・月毎、成長しているなあと感じる機会が多くなっております。先生方のお陰様と思っております。いつもありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。子ども1人1人をきちんと見て下さっているのがよくわかります。先生大好き、と家でよく言っています。授業以外でも、先生や、お友達との関わりがたのしいようで学校生活が充実しているようです。いつもありがとうございます。何かと制限もあり、先生方も大変だろうと思いますがお身体に気をつけて、今後共宜しくお願ひ致します。
- ・HPが毎日更新され、学校の様子がわかるのでうれしいです。zoomで終業式、始業式などをしていることなど、がんばっているなあと思っています。その前の先生方の練習の様子をたまたま校内で見かけて、すごく準備した上で行っていることがわかりました。給食の給仕再開、そうじ再開など子どもを毎日前進させる学校の先生方には頭が下がります。手あらいなど大人よりもきちんと習慣づいています。ありがとうございます。
- ・毎日楽しい学校生活の話を色々してくれます。お友達と遊んでも普段通りにいかないかなと初めは心配しましたが、学校でのご指導のお陰で手を洗い行動してくれてすごいと思いました。学習の他、消毒・色々なご負担のある中、元気に通わせていただき感謝しております。
- ・緊急事態の大変な中、皆がストレスを感じないように色々な工夫をして下さり、本当にありがとうございます。
- ・先生がしっかりと見て下さっているのがとても良く伝わってきます。きちんとひとりひとりを大にしてもらっている事、有難く思っています。出来るだけ自分の事は自分で考えて…と思っていますが、易きに流されてしまう所があるので、私自身もしっかりと見てやらなくてはダメだと反省しつつ先生に感謝です！！いつもありがとうございます。

- いつも本当に世話になりますありがとうございます。楽しく登校させてもらっているのは担任の先生、稻荷小の先生方のご尽力のおかげだと思っています。その時々の感染対策ありがとうございます。
- コロナ禍の中でも、学校での活動が継続的に行えるよう、努力して頂いていること、感謝しております。コロナによりどうしても自宅にこもりがちになり、運動不足を心配しております。朝ランの取組が良かったと感じていたのですが、1~2周だけでも又、毎日でなくても学年ごとに重ならない様に行うことはできませんか？
- 授業が分かりにくいようです。理解するのに時間がかかるのかなと思います。周りの友達はよくできる子が多いようで、自分はできないと思っている感じです。
- わからないことをわからないと素直に言えるようにと話しています 先生や友達に教えてもらい、わからないことがわかる楽しさを知ってほしいです
- いつもお世話になっております。子ども達はとても元気で楽しく学校生活を過ごせています。一つだけお願いで、テストの返却に2週間以上あくことがあります、次の単元に進む前に、なるべく返却して頂き、子どもの復習、定着に役立てるようにして頂けますとありがたいです。

＜行事＞についての保護者のご意見

- コロナが落ち着いた際には、クラスや学校生徒で協力して行える行事（学芸会や合唱、マラソン等）があればよいと思います。
- 再開前も後も一生懸命に対応して頂いていると思っています。行事等は縮小してやれる事をやって頂いて有難いと思っていますが、遠足等の他の行事は割愛されてしまう事は親として可哀そうだと思います。しかし、このコロナ禍で修学旅行に行けた事は将来大人になった時、楽しかった思い出と共にその為にどれだけ大変な中先生方のお力を借りたかわかる様になると思います。
- 授業等、先生方が一生懸命に取り組んで頂いて、コロナ禍の中でも稻荷小においては安心して通わせて頂ける事に感謝しております。只、残念なのは行事等が行えない事です。先生方の努力で運動会等はできたことは大変嬉しかったですが、勉強以外でも友達と仲を深められるものがあるといいなと思います。

新型コロナウイルス感染拡大防止により様々な行事が中止・縮小されました。そのような中で体育科学習発表会や6年生の修学旅行などできる範囲で実施してきました。来年度も、実施できる行事を見極め、行っていきたいと思います。

＜登校時間＞についての保護者のご意見

- わが子を含め、多くの子ども達がなぜ8時10分からしか学校へ入れないのかと思っています。今一度、子ども達にわかるようにご説明をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止の取組の一つとして、担任が8時10分には教室へ行って子ども達を出迎え、子ども達の健康を観察するようにしています。

集団登校をしていない本校におきましては、登校時間を守るということだけでなく、時間を定めることで、一定の時間に固まって登校し、児童の安全を確保したり、早すぎる登校によるトラブルを防いだりする目的があります。学校でも子ども達に説明しているところですが、各ご家庭でもご協力いただきますようお願いいたします。

最後に

今年度はコロナウイルス感染拡大防止の取組から様々な制限のある中、何とか年度末を迎えようとしています。地域の皆様・保護者の皆様のご理解・ご協力があつてのことだと感謝申し上げます。アンケートのご意見からも学校への期待と感謝の思いを十分に感じることができました。ありがとうございました。まだまだ、新型コロナウイルス感染拡大防止の取組は続くと思いますが、子ども達にとって満足のいく学校生活を送れるように取り組んでいきたいと思います。どうぞこれからもよろしくお願ひいたします。